

お客さま 各位

平成18年3月3日  
宮崎ガス株式会社

## 「空気抜き孔付き機器接続ガス栓」のご使用に関するお願い

### 及び自主的な確認作業の実施について

このたび、全国の一部のガス事業者において、数件、ご家庭のキッチン組み込みタイプのガスコンロ接続用に設置した「空気抜き孔付き機器接続ガス栓」のうち、その一部で、キャビネット内に漏れたと考えられる微量のガスに着火してキャビネット内部を一部焦がすといった事象が発生しました。

弊社においても、調査致しました結果、同タイプの「空気抜き孔付き機器接続ガス栓」を**平成10年9月以降に採用していることが判明致しました。**

対象となるお客さまに安全のご確認ならびに安全なご使用をお願いするダイレクトメールを送付するとともに、今後も引き続き安心してガスをご使用いただくため、自主的に順次巡回し該当部分の確認作業を実施させていただくことといたしました。

「空気抜き孔付き機器接続ガス栓」はガス機器とガス管を直接接続する際に使用するガス栓で、ガス工事終了後、ガス管内部に残った空気を取り除くことができる空気抜き孔が備えられているものです。

キッチンに組み込むタイプのガスコンロに接続する場合は、ガスコンロ下部のキャビネット内部に設置します。

弊社といたしましては、同様の事象の発生を防止するため、下記の方法によりお客さまへのお知らせならびに確認作業を弊社の負担にて行ってまいります。お客さまにおかれましては、キャビネット内部に設置されたガス栓の開閉つまみが正しい位置になっていることならびにガス栓の空気抜き孔のビスがはずれてないことをご確認いただきますようお願い申し上げます。

なお、機器のご使用に際してガスの臭気を感じられましたら、ご使用をなさらず、ガスの元栓を閉めていただき、宮崎ガスにご連絡くださいますようお願い申し上げます。

お客さまには、対応の実施にあたり、ご迷惑をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げますとともに、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

#### 1.ダイレクトメールの送付ならびに確認を実施する対象のお客さまと件数

##### (1)対象のお客さま

引出し型キャビネットが発売された平成10年9月から「空気抜き孔付き機器接続ガス栓」の取付けを伴うガス工事を行ったお客さま。

##### (2)DM発送ならびに確認を実施する対象件数

約5千件(3月3日現在の見込み数)

(設置されているキャビネットの型式が把握されていないため、引出し型以外のキャビネットが設置されているお客さまも相当数含まれています。所有器具情報等から順次対象を絞り込んでいきますので、件数は減少するものと思われます。)

#### 2.推定される原因

(1)ガス栓の空気抜き孔を使用することがあった場合に、空気抜き孔のビスの締め付け具合等によっては、引出し型キャビネット内に入れた収納物がガス栓に擦れて当る状態で、何度も開閉が繰り返されることで空気抜き孔のビスがはずれ、かつガス栓の開閉つまみも同様の原因で半開程度に動いた場合にキャビネット内部で微量のガス漏れに至る可能性が生じます。なお、空気抜き孔のビスがはずれた場合でもガス栓の開閉つまみが正しい位置の状態ではガス漏れは発生しません。

(2)上記(1)の状態でガスコンロの点火操作を行った際に、キャビネット内部で瞬間的な着火に至る可能性が生じます。

### 3. お客様への対応

#### (1) 作業内容

ガスコンロ下部のキャビネット内部に設置されているガス栓の状態について、弊社により順次安全確認・点検作業を行ってまいります。

#### (2) 所用時間

約10分/件

### 4. お客様のお問い合わせ先

宮崎ガス 宮崎支店 0985-39-3911 (受付時間24h)

宮崎ガス 延岡支店 0982-33-4307 (受付時間24h)

宮崎ガス 都城支店 0986-38-7500 (受付時間24h)

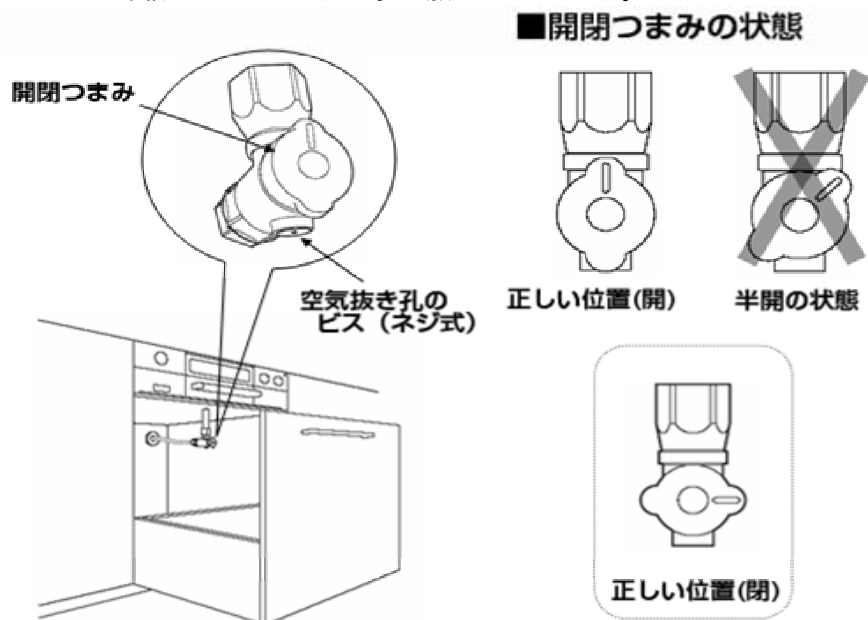
宮崎ガス株式会社のインターネットホームページにも掲載いたしますのでご参考下さい。

<http://www.miyazakigas.co.jp/>

### 該当品の見分け方

該当品は、ガスコンロ下部の引出し型キャビネット内部でキッチン組み込みタイプのガスコンロに直接接続されている空気抜き孔付きのガス栓です。

ガス栓の開閉つまみが正しい位置(開)になっていること、ならびにガス栓の空気抜き孔のビス(ネジ式)がはずれていないことをご確認いただきますようお願いいたします。



今回該当となる機器接続ガス栓の設置図